

teleSur  
2 August 2022

New Colombian Administration  
to Open Consulates in Venezuela

[https://www.telesurenglish.net/news/New-Colombian-Administration-to-Open-Consulates-in-Venezuela-20220802-0007.html?utm\\_source=planisys&utm\\_medium=NewsletterIngles&utm\\_campaign=NewsletterIngles&utm\\_content=11](https://www.telesurenglish.net/news/New-Colombian-Administration-to-Open-Consulates-in-Venezuela-20220802-0007.html?utm_source=planisys&utm_medium=NewsletterIngles&utm_campaign=NewsletterIngles&utm_content=11)

## コロンビア次期政権、ベネズエラ領事館の再開を表

### 明

#### リード

月曜日、グスタボ・ペトロ次期大統領が任命したラウラ・ギル外務次官予定者は、「コロンビアがベネズエラの領事館を再開するだろう」と明らかにした。



以下本文

先日、イワン・ドゥケ大統領の事務方と次期政権の閣僚予定者との技術的な会談が持たれた。

席上、ラウラ・ギル外務次官予定者は次の点を強調した。

コロンビア外務省は、海外に住む 600 万人以上のコロンビア人と接触を図るよう努力すべきである。

各国に設置された領事館にとって最も重要な資産は、コロンビア人在留者のリストであり、これを管轄することが主要な任務である。

そしてギル外務次官予定者は、次のように付け加えた。

現大統領ドゥケ政府の 4 年間の任期の間に、それらのリストがどのような状態になっているか、分からなくなっている。

ウルグアイ出身の政治学者であるギル氏は、次の言葉で締めくくった。

海外に居住するコロンビア人のニーズにより良く応えるために、外務省内に移民庁の設立を構想している。次期政権発足後に提案したい。